

2022年度環境への取り組み結果

(2020年から2022年の3カ年計画:3次年度版)

《ISO14001:2015認証取得工場:伊勢工場群の結果》

美和ロック株式会社



2022年度の取り組み

2022年度環境目的

1. 地球温暖化防止のため、生産時のエネルギー使用量(二酸化炭素換算値)を3年間で19.8%削減します。(2019年度値をベンチマークとします。)
2. 製品のライフサイクルで発生する炭酸ガスの発生抑制をします。
3. 水質汚濁を定められた値の60%にします。
4. PRTR物質の使用量を3年間で49%削減(生産高比)します。(2019年度値をベンチマークとします。)
5. 一般廃棄物、産業廃棄物を3年間で10%削減(生産高比)します。(2019年度値をベンチマークとします。)
6. 地球保全の重要性を高揚するため、地域活動を活発にすると同時に、省エネに努めます。
7. ステークホルダーより排出されるゴミの削減に努めます。

2022年度環境目標

1. エネルギー使用量について、次の事柄を実施し19.8%(2019年度比)削減します。
 - ① 室温管理を徹底し省エネします。(冬季18℃夏季28℃)
 - ② 不要機器の電源切断、エア漏れ防止など節電に努めます。
 - ③ 機器の省エネ化を推進します。
2. 新製品について、7%以上の長寿命化を行います。
主要材料・資材の使用率を向上し、材料による炭酸ガス発生量を減らします。
ムダの排除活動を推進します。
3. 水質汚濁を定められた値の60%にします。
4. PRTR物質について、49% (2019年度比、生産高比)削減します。
5. 廃棄物について、次の事を行い、10%(2019年度比、生産高比)削減します。
 - ① 一般廃棄物:プラスチック、紙の分別を徹底します。
 - ② 産業廃棄物の発生抑制を推進します。
 - ③ 廃棄物の再利用化・再資源化を推進します。
6. 環境保全のための地域社会への貢献活動を、4回/年します。(5月、7月、9月、11月)
地方自治体等からの環境保全活動の要請に対し積極的に参加します。
全ての従業員はアイドリングストップなどの省エネルギーに努めます。
7. 従業員や周辺住民などのエコバッグ利用を促進いたします。

《二酸化炭素の発生量》 目標に対する結果（I）

【年度環境目標】 エネルギー使用量の削減

《2021年度までは原油換算値で結果を算出》

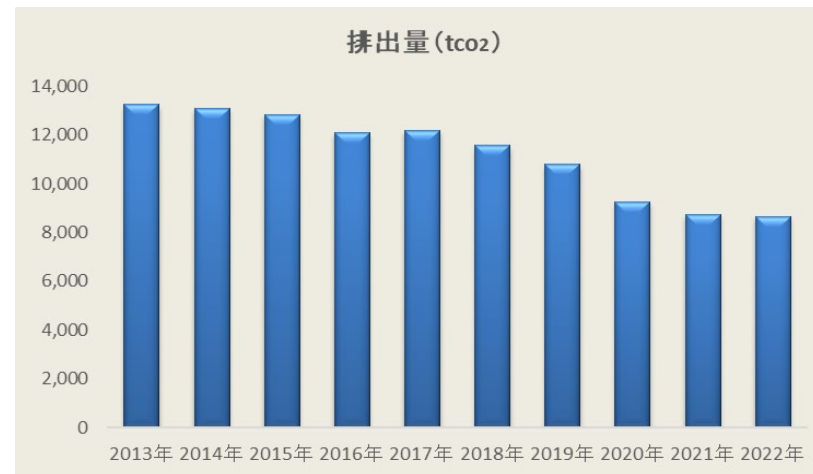
	伊勢工場群 使用量kl	目標値	目標 生産高比	結 果		
				生産高比	削減率	
2019年度	5,796	（基準）	*	0.55	*	*
2020年度	5,218	-3%	0.53	0.56	2%up	未達成
2021年度	4,978	-9%	0.51	0.49	10.5%	目標達成

《2019年度より二酸化炭素排出量に目標設定を変更》

	削減目標	目標排出量 (tco2)	結 果			
			排出(tco2)	削減率	達成率	
2022年度	19.8%	8,644	8,700	19.3%	97.5%	未達成

◆過去からの状況
年間の二酸化炭素排出量(tco2/年)

年度	排出量(tco2)
2013年	13,234
2014年	13,082
2015年	12,832
2016年	12,105
2017年	12,187
2018年	11,566
2019年	10,780
2020年	9,265
2021年	8,741
2022年	8,700



《工場排水/水質汚濁》 目標に対する結果（Ⅱ）

【年度環境目標】

工場排水中の水質汚濁物質を、定められた値（協定値）の60%以内にします。

◆玉城工場

工場の排水口における毎月分析した結果の平均値を示します。

	健康項目		生活環境項目（金属類）				生活環境項目					
	6価クロム	ジクロロメタン	全クロム	銅	亜鉛	溶解性鉄	BOD	COD	SS	ヘキサン	全窒素	全リン
水質汚濁防止法	0.5	0.2	2	3	2	10	120	120	150	5	60	8
玉城町協定値	0.05	*	0.1	0.05	1	0.5	10	10	5	1	10	1
結 果	不検出	不検出	不検出	0.03	0.24	不検出	0.3	1.7	不検出	不検出	0.8	不検出
	0%	0%	0%	60%	24%	0%	3%	17%	0%	0%	8%	0%

全ての項目で60%以内

●結果と対応

- ・利害関係者との協定値を上回ることはありませんでした。
- ・過度な薬品投入による浄化処理は他の項目に弊害を発生させることから薬品投入量の適正管理を実施します。

《PRTR物質の削減》 目標に対する結果（Ⅲ）

【年度環境目標】

PRTR物質使用量の削減 ≪2019年度比 32%削減(生産高比)≫

◆目標に対する結果（伊勢工場群全体）

	使用量 (kg)	目 標		結 果		
		削減率	生産高比	削減率	生産高比	達成度
2019年度	64,691	(基準)	6.14	*	*	*
2020年度	53,588	8%	5.65	6.3%	5.76	目標未達成
2021年度	31,834	32%	4.18	48.6%	3.16	目標達成
2022年度	32,343	49%	3.13	48.3%	3.17	目標未達成

◆過去からの状況 年間のPRTR物質の使用量(kg/年)

年度	排出量(tco2)	生産高比
2013年	99,940	9.28
2014年	89,947	8.66
2015年	85,187	8.30
2016年	67,408	6.55
2017年	69,931	6.38
2018年	70,984	6.78
2019年	64,691	6.14
2020年	53,588	5.76
2021年	31,833	3.16
2022年	32,343	3.17



《廃棄物の削減》 目標に対する結果（Ⅳ）

【年度環境目標】

廃棄物の排出量の削減 ≪2019年度比 10%削減(生産高比)≫

◆目標に対する結果（伊勢工場群全体）

	発生量 単位:トン				目 標		結 果		
	特別管理 廃棄物	産業 廃棄物	一般 廃棄物	合計	目標値	生産高比	生産高比	削減率	達成度
2019年度	5	158	84	247	(基準)	2.34	*	*	*
2020年度	5	120	77	202	4%	2.25	2.17	7.5%	104%
2021年度	5	123	88	216	7%	2.14	2.14	8.5%	100%
2022年度	5	122	78	205	10%	2.11	2.01	14.1%	105%

◆過去からの状況 年間の産業廃棄物の排出量(t/年)

年度	廃棄物量 トン	生産高比
2013年	349	3.23
2014年	320	3.07
2015年	278	2.70
2016年	260	2.52
2017年	225	2.05
2018年	260	2.48
2019年	247	2.34
2020年	202	2.25
2021年	216	2.14
2022年	205	2.11



《地域社会への貢献活動》

エコバッグ配布

地元で開催されるイベントに参加した住民や学生に配布することで、原材料、ごみの削減および、焼却時の温室効果ガス削減につながる活動をおこないました。



地元庁舎敷地内の外灯LED化

公共施設に関わる街灯のLED化を促進し、温室効果ガス削減につなげる取り組みをおこないました。



田丸城城跡クリーン作戦

地元主催のクリーン作戦に従業員が多数参加し、街のシンボルである「田丸城」の清掃をおこないました。



工場周辺の清掃活動

環境美化運動活動として年4回、工場周辺の道路や水田周辺の清掃活動をおこないました。

